

猫バス

昨年竹内さんに声をかけていただき11月に初めてトトロの家を訪ねました。



岡山でピアサポートの講習を修了しましたが、津山では保健所の人ですら認知されていなかったし、活動の場所もなくトトロの家を訪ねたときはここで活動の機会を頂けるとは全く思っていませんでした。

今年の4月からはカウンセリングを中心に活動を始めましたが、最初は相談者が来てくれるのか？ひきこもり当事者に自分の話が役に立つのか？など不安だらけの毎日でした。

相談者が来てくれ、悩みごと、心配事などの話を聞き回数をこなす度、自分にとってはマイナス面しかなかった時代がまさか人の役に立つとは。過去の自分現在の自分、相談者の想いを聞き相談者が笑ってくれたりすると世の中何が役に立つか解らないものだと自分の身に対して、自信にも繋がっている事にびっくりしています。日々勉強になり、無理せずマイペースで頑張りますのでよろしくお願いします。(S. O)

にぎわい市 (ソシオ フリーマーケット) 出店

11月15日 10:15~14:00

★きびの会は 焼きそば・こんにやく・コーヒーなど予定

★前日の「こんにやく作り」も含めてご協力ください。

(出店は抽選に当たらなければできません)



新型コロナウイルスと政治



終息の兆しが見えない新型コロナウイルス。感染者は17日現在、全国で9万3626人。死者は3626人。そのうち岡山県はそれぞれ、172人、1人。国や医療機関などが防止を呼び掛けても、人が動けば感染の可能性は今のところ消えなのが実情と思います。

収まりそうにないコロナ禍ですが、津山でもいろいろな団体や飲食店が3密を避け、ソーシャルディスタンスをとるなど感染防止策をしてイベントを再開させたり、営業しています。

感染拡大は経済活動にも大きなダメージを与えています。一例ですが、津山朝日新聞には「コロナ禍の影響で市内のひとり親家庭の収入が減った割合が(アンケート)回答者963人の46%に及んだ」また、ハローワーク津山管内の7、8月の解雇率が10%超の高水準。市の生活困窮者新規相談件数は76件(前年同期比55件増)で大幅に増えたという記事が掲載されていた。

このように、コロナ禍は事業者ばかりでなく、一市井の消費者をも直撃しています。

知事選が終盤を迎えています。新人で元共産党県議の森脇久紀氏(57)と、3選をめざす現職の伊原木隆太氏(54)が舌戦を展開。両候補とも「新型コロナウイルス対策」をトップに掲げ、「PCR検査の拡充、経営難の事業者支援」や「感染症の専用外来設置や検査体制強化」などを政策に挙げています。

25日には、新しい県政のかじ取り役が決まります。どちらが選ばれても、県民目線で「ウイズコロナ」をどう対処していただけるのか、期待しています。(M. Y)